

－ 今年の新たな取り組み －

令和3年度に町が実施する新たな取り組みのうち、皆さまの生活により関係性が深いものを抜粋して紹介します。

子育て・教育・福祉

子育て世帯の負担を軽減し、安心して子育てできる環境をつくれます

18歳までの医療費無償化

これまで中学校3年生までが対象であった医療費無償化を10月1日から18歳までに拡大します。

病児保育の受け入れ

これまでの病後児保育に加えて、9月1日から病児保育も開始します。

教育現場の安全性を確保します

大津中学校の再生整備計画策定

大津中学校の老朽化を踏まえ、建物の耐力度調査を行い、建替え又は大規模改修などの方針を定めた基本構想を策定します。



相談窓口を一元化し、役場一体となって支援します

ふくしの相談窓口設置

新庁舎開庁に合わせ、これまでの「くらしの相談窓口」「障がい者相談支援センター」「地域包括支援センター」を統合し、新たに「ふくしの相談窓口」として様々な相談の受け付けや支援を行います。



新庁舎内に設置した「ふくしの相談窓口」

安心・安全

まちの安全性を高め、住民が安心して生活できるよう取り組みます

矢護川コミュニティセンターの改修

地域コミュニティの場としての機能向上を図るとともに、避難所としての機能を強化します。

街灯・防犯灯のLED化

町内の街灯・防犯灯を2年間で集中的にLED化し、明るさの向上と省エネによる経費削減を図ります。

交通安全標識等の集中整備

学校周辺や地域からの要望箇所を中心に、町道の薄くなった「停止線」「横断歩道」の引き直しや、カーブミラー、交通安全標識などについて集中的に整備を行います。



暮らし

まちの利便性を向上し、活性化を図ります

公共交通計画の策定

公共交通の充実に向けて、利用状況の分析などを行いながら、今後の公共交通体系整備の方向性を定めま

新駅設置と周辺開発の調査

スポーツの森付近への新駅設置及び周辺エリア開発の可能性を調査し、利用客数の予測や費用対効果の分析などを行います。

南部地区交流広場整備

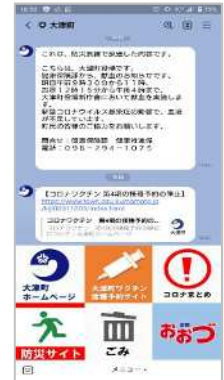
国指定重要文化財である江藤家住宅南側に様々なイベントなどができる広場として整備します。



必要な情報をタイムリーにお届けします

ニーズに合わせた情報発信（町公式LINE）

町の公式LINEにおいて、「子育て・健康」「福祉」「町のイベント」など、利用者が知りたい情報を選択できるように変更します。



画面イメージ

公共施設の長寿命化により効率的な財政運営を行います

公営住宅長寿命化の見直し

町公営住宅の長寿命化計画を見直し、費用対効果が高く、効率的かつ円滑な維持管理を進めます。



新型コロナウイルス対策

昨年度より継続して感染防止等の対策に取り組みます

新型コロナウイルスワクチン接種

国から配布されるワクチンの分量に合わせ、希望するすべての方がワクチン接種できるよう調整を進めます。

子育て世帯生活支援特別給付金

低所得の子育て世帯の生活支援のため児童一人あたり5万円を支給します。

熊本県時短要請協力金

熊本県の営業時間短縮要請に協力いただいた事業者に対し、県より協力金を支給します。

小中学校新型コロナウイルス感染症対策

感染症対策物品の購入や仮設手洗い場の増設などにより、小中学校の対策を徹底します。

地域づくり活動支援事業（新型コロナウイルス対応分）

公民館等の感染症対策物品の購入を補助し、地域活動の継続を支援します。

